

# 英語

## 重点目標

- 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

## 解説

- 簡単な情報や考えなどを理解したり、表現したり、伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を身につける。

## 3つの観点について

### ①知識・技能

解説	◇ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。
評価の内容方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、その知識を用いて</li> <li>〔聞〕話される文等を聞いて、その内容を捉えることができる</li> <li>〔読〕書かれている文等を読んで、その内容を捉えることができる</li> <li>〔話〕他者とのやりとりや発表をすることができる</li> <li>〔書〕英語を書くことができる</li> <li>・ワークシート、定期考査、パフォーマンステスト等により評価を行う。</li> </ul>

### ②思考・判断・表現

解説	◇ コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
評価の内容方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔聞〕話される文章等を聞いて、必要な情報、概要、要点を捉えることができる</li> <li>〔読〕書かれている文等を読んで、必要な情報、概要、要点を捉えることができる</li> <li>〔話〕適切に、また、条件（項目）にあった内容を話すことができる</li> <li>〔書〕適切に、また、条件（項目）にあった内容を書くことができる</li> <li>・ワークシート、定期考査、パフォーマンステスト等により評価を行う。</li> </ul>

### ③主体的に学習に取り組む態度

解説	◇ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
評価の内容方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔聞〕話される文章等を聞いて、必要な情報、概要、要点を捉えるための取組ができる</li> <li>〔読〕書かれている文等を読んで、必要な情報、概要、要点を捉えるための取組ができる</li> <li>〔話〕話す内容を適切に、また、条件（項目）にあった内容にしようとしている</li> <li>〔書〕適切に、また、条件（項目）にあった内容を書こうとしている</li> <li>・学習活動への参加の様子やワークシートや提出物による学習状況などから評価を行う。</li> </ul>

